

改良ポイント② - 屋根の湿気対策 -



壁の仕上げに使った特殊な材料を、屋根土を支える下地材の片面にも塗ったんだ。乾いて白くなったところがその材料で、最大の効果を発揮するのは4mmの厚さで仕上げたときなんだって。

土間の湿度調整機能を、屋根と壁の特殊な材料が補完してくれるんだ。



クリとスギの樹皮を敷きつめた後、屋根下地材を特殊な材料が塗られた面が屋内側になるように敷きつめたんだ。これで確実に屋根土を支えることもでき、住居の安全性が万全になったの。

雨水を含んだ屋根土は重くなるし、最大1mの積雪があったこともあるけれど、冬の住居にも安心して遊びに来てね。

